

平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月30日

上 場 会 社 名 株式会社タケエイ 上場取引所

ード番号 \Box 2151 URL http://www.takeei.co.jp

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山口仁司

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 輿石 浩 (TEL) 03 (6361) 6820

四半期報告書提出予定日 平成26年8月12日 配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :有 四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日~平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

TO THE PROPERTY OF THE PROPERT								
	売上高		営業利	益	経常利	J益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5, 272	△19.5	325	△62.6	295	△64. 2	2, 503	465. 3
26年3月期第1四半期	6, 548	32. 4	870	46. 1	824	49. 1	442	28. 4
(注) 匀饪到达 27年 2 日期	笋 1 加 半 期	2 5/5 T	下四 (1/12 2	06) 26年	3日 脚 笋 1 加	半期	161五上四(33 60%)

2,545百万円(448.2%)26年3月期第1四半期 464百万円(33.6%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
27年3月期第1四半期	108. 92	106. 45
26年3月期第1四半期	23. 21	22. 24

(注) 当社は平成25年7月1日付で、普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。このため、1株当たり四半 期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定 して算定しております。

(2) 連結財政状態

総資産	純資産	自己資本比率
百万円	百万円	%
42, 222	23, 871	55. 2
36, 879	21, 458	56. 7
	百万円 42, 222 36, 879	百万円 百万円 42, 222 23, 871 36, 879 21, 458

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 23,313百万円

26年3月期 20,897百万円

2. 配当の状況

		年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円 銭	円 銭	円銭	円銭	
26年3月期	_	5. 00	_	5. 00	10.00	
27年3月期	_					
27年3月期(予想)		5. 00	-	5. 00	10.00	

(注) 1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無

2 平成25年7月1日を効力発生日として普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っており、平成26年3月期 の第2四半期末以降の配当金は、分割後の基準で算定しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日~平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高	<u>.</u>	営業利	益	経常利	益	当期純和	山益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	12, 800	1.0	850	△47. 2	780	△48. 0	2, 700	237. 7	117. 43
通期	28, 500	14. 5	2, 600	△19.7	2, 450	△20. 2	3, 610	125. 4	156. 97

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	23, 297, 600株	26年3月期	23, 255, 600株
27年3月期1Q	292, 120株	26年3月期	292, 049株
27年3月期1Q	22, 982, 433株	26年3月期1Q	19, 076, 841株

(注) 当社は平成25年7月1日付で、普通株式1株につき3株の株式分割を行っております。このため、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)は、当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提になる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」)をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報2
1. 当四十朔仄昇に関する足性の情報 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2. 2.
(1) 経営成績に関する説明
(2) 財政状態に関する説明
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明
(3) 理稲耒槙 784 787 791 191
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
3 . 四半期連結財務諸表4
(1) 四半期連結貸借対照表
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項8
(継続企業の前提に関する注記)8
(姓主咨末の金類に茎) い変動があった場合の注記)

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期(平成26年4月1日から平成26年6月30日まで)における当社グループの業績につきましては、一昨年度から継続して取り組んでいた東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業が前年同期にピークにあった(前年度をもってすべて終了)ことから大きく反動が出ましたが、期初想定予算は上回る結果となりました。

あわせて、平成26年6月20日付で子会社化した富士車輌株式会社について、平成26年6月30日時点の資産状況の確認 が終了した結果、当社連結資産の組み入れに際して負ののれん発生益2,400百万円を計上しました。

この結果、第1四半期における連結売上高は5,272百万円(前年同期比19.5%減)、営業利益は325百万円(同62.6%減)、経常利益は295百万円(同64.2%減)、四半期純利益は2,503百万円(同465.3%増)となりました。

主なグループ会社の状況につきましては以下のとおりです。

- ・㈱タケエイ:既存施設における産業廃棄物の受け入れについては前年同期と比べやや増加しましたが、一昨年度から継続して取り組んでいた東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業が前年同期にピークにあった(前年度をもってすべて終了)ことから、前年同期と比較すると減益となりました。
- ・(構リサイクル・ピア:東日本大震災災害廃棄物処理再資源化事業が終了したことから、前年同期と比較すると減益となりました。
- ・㈱北陸環境サービス:定期顧客からの廃棄物受け入れ及びスポット案件が寄与し、順調に推移しました。
- ・ ㈱ギプロ:都内再開発案件等が寄与し、高水準を維持しました。
- ・ (構池田商店:前年度からの苦戦からは底打ちしたものの、本格回復までには至りませんでした。
- ・環境保全㈱:前年度収益に大きく貢献した東日本大震災災害廃棄物処理再資源化に伴なう分析業務がほぼ終了したことから、前年同期と比較すると減益となりました。
- ・諏訪重機運輸㈱及び橋本建材興業(相):消費税増税前の駆け込み需要の反動で、苦戦しました。
- ・㈱グリーンアローズ関東:廃石膏ボードリサイクル施設を平成26年4月に開業したものの、本格稼働には至りませんでした。
- ・(㈱タケエイエナジー&パーク:事業化を進めていた太陽光発電施設は、平成26年4月下旬に売電を開始しました。
- ・富士車輌㈱(平成26年6月20日付で子会社化): みなし取得日を平成26年6月30日としているため、当第1四半期連結会計期間は貸借対照表のみを連結し、業績については四半期連結損益計算書に含めていません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は42,222百万円(前連結会計年度末比5,343百万円の増加、前連結会計年度末比14.5%増)となりました。流動資産は15,062百万円(前連結会計年度末比2,085百万円の増加)となりました。これは、現金及び預金が151百万円、受取手形及び売掛金が818百万円、仕掛品が1,080百万円増加したこと等によります。固定資産は26,640百万円(前連結会計年度末比3,228百万円の増加)となりました。これは、建物及び構築物が340百万円、機械装置及び運搬具が449百万円、土地が1,815百万円、並びにその他(建設仮勘定)が403百万円増加したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は18,351百万円(前連結会計年度末比2,930百万円の増加、前連結会計年度末比19.0%増)となりました。流動負債は9,012百万円(前連結会計年度末比1,048百万円の増加)となりました。これは、買掛金が257百万円、1年内返済予定の長期借入金が254百万円、その他(前受金)が479百万円増加したこと等によります。固定負債は9,339百万円(前連結会計年度末1,881百万円の増加)となりました。これは長期借入金が1,105百万円、繰延税金負債が543百万円増加したこと等によります。

当第1四半期連結会計期間末における純資産は23,871百万円(前連結会計年度末比2,412百万円の増加、前連結会計年度末比11.2%増)となりました。これは、利益剰余金が2,388百万円増加したこと等によります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想につきましては、平成26年7月28日付「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更ありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7, 968	8, 119
受取手形及び売掛金	3, 674	4, 492
商品及び製品	8	7
仕掛品	46	1, 126
原材料及び貯蔵品	262	602
繰延税金資産	207	245
未収入金	189	198
その他	632	278
貸倒引当金	△13	3△
流動資産合計	12, 977	15, 062
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6, 094	6, 434
機械装置及び運搬具(純額)	2, 778	3, 228
最終処分場 (純額)	1, 192	1, 035
土地	9, 408	11, 22
その他(純額)	1,510	2, 058
有形固定資産合計	20, 983	23, 98
無形固定資産		
のれん	640	608
その他	118	166
無形固定資産合計	758	772
投資その他の資産		
投資有価証券	267	440
退職給付に係る資産	127	146
繰延税金資産	240	245
その他	1, 096	1, 118
貸倒引当金	△62	$\triangle 63$
投資その他の資産合計	1,670	1, 886
固定資産合計	23, 412	26, 640
繰延資産	490	519
資産合計	36, 879	42, 222

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	740	997
短期借入金	1,885	2, 004
1年内返済予定の長期借入金	2, 985	3, 240
1年内償還予定の社債	278	278
未払法人税等	522	103
その他	1, 552	2, 387
流動負債合計	7, 963	9, 012
固定負債		
社債	272	272
長期借入金	5, 408	6, 513
繰延税金負債	284	828
退職給付に係る負債	139	291
資産除去債務	423	425
その他	929	1,007
固定負債合計	7, 457	9, 339
負債合計	15, 420	18, 351
純資産の部		
株主資本		
資本金	6, 240	6, 246
資本剰余金	6, 922	6, 929
利益剰余金	7, 750	10, 138
自己株式	△82	△83
株主資本合計	20, 830	23, 231
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	67	81
その他の包括利益累計額合計	67	81
少数株主持分	561	558
純資産合計	21, 458	23, 871
負債純資産合計	36, 879	42, 222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
売上高	6, 548	5, 272
売上原価	4, 880	4, 098
売上総利益	1,667	1, 174
販売費及び一般管理費	796	848
営業利益	870	325
営業外収益		
受取利息	0	0
受取賃貸料	4	2
持分法による投資利益	1	1
その他	11	10
営業外収益合計	17	14
営業外費用		
支払利息	51	36
その他	12	9
営業外費用合計	63	45
経常利益	824	295
特別利益		
固定資産売却益	21	12
負ののれん発生益	_	2, 400
持分変動利益	_	44
特別利益合計	21	2, 457
特別損失		
固定資産売却損	0	2
減損損失	_	47
段階取得に係る差損	12	_
特別損失合計	12	49
税金等調整前四半期純利益	833	2, 702
法人税、住民税及び事業税	336	215
法人税等調整額	27	$\triangle 44$
法人税等合計	364	170
少数株主損益調整前四半期純利益	468	2, 531
少数株主利益	25	28
四半期純利益	442	2, 503
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	468	2, 531
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 4$	12
持分法適用会社に対する持分相当額	0	1
その他の包括利益合計	<u></u>	13
四半期包括利益	464	2, 545
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	438	2, 517
少数株主に係る四半期包括利益	25	28

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。